

IBM Envizi Sustainability Performance Management は、環境パフォーマンス管理とサステナビリティへの取り組みの推進に役立つ追加機能を提供します

目次

1	概要	4	製品資料
2	主要要件	5	技術情報
2	出荷開始予定日	6	発注情報
2	機能詳細	6	契約条件
4	プログラム番号	8	料金

ハイライト

IBM[®] Envizi Sustainability Performance Management と、IBM の広範な AI 搭載ソフトウェア (IBM Maximo[®] Application Suite、IBM Supply Chain Intelligence Suite、および IBM Environmental Intelligence Suite) とを併用することで、企業が通常業務をおこないつながりながら環境問題への取り組みに対するフィードバックを自動生成できるようになります。これは、将来の排出量を削減するための措置を講じることができる場合に、トラッキング目的でデータを共有したり、資産を識別したりすることに役立ち、報告以外でも、パフォーマンス実現に向けて移行する際に欠かせないステップとなります。Envizi Sustainability Performance Management は以下のソリューションに統合されます:

- Maximo Application Suite 資産管理ソリューションは、インテリジェントな資産管理、監視、予知保全、信頼性を単一のソリューションで提供するため、組織の重要な資産の寿命を延ばし、環境への影響を軽減するのに役立ちます。
- Supply Chain Intelligence Suite サプライチェーン・ソリューションは、サプライチェーンの可視性を得るのに役立ち、さらに、在庫を適正にサイジングすることで無駄を削減し、出荷と物流の二酸化炭素排出量を削減し、トレーサビリティで求められるブロックチェーン・ベースのテクノロジーで責任ある調達を確保するのに役立ちます。
- Environmental Intelligence Suite: 環境条件が企業の運用、資産、サプライチェーンに与える影響を、評価および計画することで、企業のビジネス回復力の強化を支援するソリューションです。Environmental Intelligence Suite は、世界で最も精度の高い予測プロバイダーである IBM の高度な AI と気象テクノロジーを使用しています。

概要

Envizi Sustainability Performance Management は、環境パフォーマンスの管理を推進することに役立つクラウド・サービスです。Envizi Sustainability Performance Management は、世界的に認められた各種レポート作成フレームワークに従って、サイロ化されたデータ・ソースの統合、分析、管理を簡素化できます。これらの世界的に認められたレポート作成フレームワークには、Global Reporting Initiative (GRI)、Sustainability Accounting Standards Board (SASB)、Carbon Disclosure Project (CDP)、Global Real Estate Sustainability Benchmark (GRESB)、Sustainable Finance Disclosure Regulation (SFDR)、Taskforce on Climate-Related Financial Disclosures (TCFD)、National Greenhouse and Energy Reporting (NGER)、Streamlined Energy and Carbon Reporting (SECR)、Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標: SDG) などが含まれます。

また、ステークホルダーの利害と懸念は、エネルギーの使用量や温室効果ガスの排出量に関係しているため、Envizi Sustainability Performance Management は、企業がさまざまなステークホルダーの利害と懸念を管理することや、自社のサステナビリティの目標を実現することにも役立ちます。Envizi Sustainability Performance Management は、データとレポートを全社規模のサステナビリティのイニシアチブに統合できます。

Envizi Sustainability Performance Management は、次のような場合に役立ちます：

- ・ **モニター**。Envizi Sustainability Performance Management は、企業の既存の記録システムやデバイス、電気メーターやガスメーターからのデータを収集するため、500 種類のデータ・タイプを対象とした、600 種類以上のコネクタを使用するデータ管理を提供します。
- ・ **計測**。Envizi Sustainability Performance Management は、環境・社会・ガバナンス (ESG) 関連のプロジェクトを企業の環境に関する KPI (主要業績評価指標) と関連付けることに役立ちます。業種のベンチマークを使用して、自社の炭素排出量削減の目標を設定できます。
- ・ **報告**。Envizi Sustainability Performance Management は、ダッシュボードに加え、画面のカスタマイズを可能にする機能や企業を資産レベルでモニタリングするために役立つ機能など構成可能な各種ツールも提供します。報告ツールは、主要なカーボン報告フレームワークに準拠しています。
- ・ **洞察の獲得**。Envizi Sustainability Performance Management は、障害のある機器やその他のトラブルのあるホットスポットを特定するのに役立つ分析を提供し、対処した場合に、二酸化炭素排出量の削減に役立つ可能性があります。ポートフォリオ全体を対象にするか、資産レベルを対象にするかを問わず、期待される結果と照らし合わせて企業のパフォーマンスを確認することからメリットを得ることができます。

主要要件

Envizi Sustainability Performance Management には、サポートされているブラウザとインターネットへの接続が必要となります。

出荷開始予定日

2022 年 9 月 6 日

国別の出荷予定は、各国の法的要件に応じて決まります。

機能詳細

IBM Envizi Sustainability Performance Management は、企業の環境パフォーマンス管理とサステナビリティの取り組みを支援・推進する幅広い機能を提供します。Envizi Sustainability Performance Management によって提供されるサービスは、2 つのカテゴリに分類されます：

- ・ **ESG およびサステナビリティ**：目標と照らし合わせて目標達成に向けた進行状況を測定、モニタリングし、レポートを作成することに役立ちます。
- ・ **効率化と脱炭素化**：企業が、自社の業務全体の資産をモニタリングし、パフォーマンスに関する懸念事項に対応し、排出量を削減し、効率化の目標に向け取り組みを推進する上で役立ちます。

ESG と サステナビリティ・サービスの特徴

排出量管理

- ・ **GHG のスコープ 1 と 2 の算定 & レポート作成**
 - 企業全体のサステナビリティ関連のコンテンツを取得し、単一の記録システムに変換します
 - エネルギー、炭素、環境、サステナビリティのパフォーマンスについて、社内外のステークホルダー向けのレポート作成に役立つ洞察を提供します
- ・ **GHG のスコープ 3 の算定 & レポート作成**
 - GHG プロトコルに準拠した方法を使用して、企業全体の GHG スコープ 3 の上流と下流の排出量を算定します
- ・ **ターゲット設定 & トラッキング**
 - 目標と照らし合わせたサステナビリティ・パフォーマンスを取得し、追跡します

- 現状の事業運営、目標とする事業運営、効率化に関するプロジェクトの影響と再生可能エネルギー（二酸化炭素、エネルギー、またはコスト面で）を導入した事業運営を比較するため、今後（数年～数十年）のシナリオを可視化します

ESG レポート作成

- ・ ESG レポート作成フレームワーク
 - スプレッドシートからの ESG コンテンツの数値と定性的データを業界で認められているレポート作成フレームワークを活用し、必須および任意のレポート作成要件を満たすことに役立つプラットフォームにアップグレードします
- ・ 建物の評価とベンチマークに基づく評価
 - 企業の建物の特性とユーティリティーに関連するデータを取得します
 - 建物の評価を算定し、ベンチマークに基づいて評価し、設定された目標と照らし合わせてパフォーマンスをトラッキングします
 - Global Real Estate Sustainability Benchmark (GRESB) や ENERGY STAR Portfolio Manager (ESPM) などに準拠した建物の評価に関する情報を生成します

ESG のパフォーマンス

- ・ プログラム・トラッキング
 - 設定された目標と照らし合わせて、企業の ESG プログラムのパフォーマンスをトラッキングする機能を提供します
- ・ バリュー・チェーン調査と評価
 - 内部のエンタープライズ・ユーザーや、組織外のサード・パーティー・エンティティに調査を配信できます。この場合、サード・パーティーは、通常、サプライ・チェーンまたはポートフォリオ企業全体のサプライヤーです。

効率化と脱炭素化の特徴

エネルギー管理

- ・ 水道・ガス・光熱費の分析
 - 水道・ガス・光熱費のコンテンツを活用し、エネルギー・コストとエネルギー消費量の管理、異常の特定、エネルギー効率に関連する十分な情報に基づく意思決定に役立つ分析を提供します。
- ・ インターバル・メーター・アナリティクス
 - 企業の高解像度のメーターに関するコンテンツを自動取得し、企業による施設全体を対象とした効率化と脱炭素化に関するプログラムを支援するためのアナリティクスとワークフロー・ツールを提供します。
- ・ 再生可能な資産管理
 - ソーラーインバータに単一の記録システムを組み込んで、太陽光発電エネルギー、消費エネルギー、輸出エネルギーを追跡し、レポートと排出量を報告します。

建物の最適化

- ・ 資産のパフォーマンス管理
 - サイトのポートフォリオ全体に、設置されたIoTセンサーネットワークから機器や建物の環境データを監視および分析し、メンテナンスにおける生産性を向上させ、エネルギー効率を最適化します。
- ・ 加熱、換気、空調 (HVAC) の故障検出
 - 建物の障害検出と診断により、HVAC システムの障害とエネルギー効率の機会を自動的に検出および診断し、光熱費を最小化して、排出量を削減します。

アクセシビリティ情報

標準へのアクセシビリティの準拠に関する詳細が記述されている Accessibility Compliance Reports (旧称 VPAT) (Worldwide Consortium Web Content Accessibility Guidelines, European Standard EN 301 349, および US Section 508 を含む) は、 [IBM Accessibility Conformance Report Request](#) Web サイトで確認できます。

プログラム番号

Program number	VRM	Program name
5900-API	Cloud service	IBM Envizi Sustainability Performance Management

オファリング情報

製品情報は [IBM Offering Information](#) Web サイトで入手可能です。

詳細情報は、 [パスポート・アドバンテージ[®]](#) および [パスポート・アドバンテージ・エクスプレス](#) の Web サイトでも参照できます。

製品資料

なし

サービス

IBM Systems Lab Services

Systems Lab Services は、ハイブリッドクラウドおよびエンタープライズの IT ソリューションのビルドを支援するインフラストラクチャー・サービスを提供します。サーバーからストレージ・システムやソフトウェアに至るまで、Systems Lab Services は次世代 IT インフラストラクチャーのビルディング・ブロックの導入を支援して、お客様のビジネスの強化に貢献します。Systems Lab Services のコンサルタントは、お客様のためにオンラインまたはオンサイトでインフラストラクチャー・サービスを実行して、深い技術専門知識、有用なツール、成果の上がる方法を提供します。Systems Lab Services は、お客様がビジネスの課題を解決し、新しいスキルを獲得し、ベスト・プラクティスを適用できるように設計されています。

Systems Lab Services は、IBM Power[®] サーバー、IBM ストレージ・システム、IBM Z[®]、および IBM LinuxONE 向けに幅広いインフラストラクチャー・サービスを提供します。Systems Lab Services はグローバルな存在であり、経験豊富なコンサルタントを世界中にオンラインまたはオンサイトで配置できます。

支援については、Systems Lab Services (ibmsls@us.ibm.com) にお問い合わせください。

詳しくは、 [IBM Systems Lab Services](#) Web サイトを参照してください。

IBM[™] Consulting

あらゆる業界でトランスフォーメーションが続く中、企業は、全社的なビジネス戦略とテクノロジー・インフラストラクチャーをマップするために単独のパートナーを必要としています。IBM Consulting は、組織全体での変化を加速させるビジネスパートナーです。IBM の専門家は、人材、テクノロジー、パートナー・エコシステムのつながりを築く協調的な働き方を見つけることにより、企業の成功を支援します。IBM Consulting は、ビジネスに関する専門知識とテクノロジーのエコシステムをまとめて、組織が直面する最大の問題の解決を支援します。より迅速に結果を得るための手法、オープンかつ柔軟なハイブリッドクラウド・アーキテクチャーを土台とする統合型アプローチ、IBM Research[®] および IBM Watson[®] AI から取り入れたテクノロジーにより、IBM Consulting は、企業が確実に変化を指揮し、ビジネスと最終的な収益を継続的に改善できるようにします。

詳しくは、 [IBM Consulting](#) Web サイトを参照してください。

IBM Technology Support Services (TSS)

予防保守およびオンサイト・サポートとリモート・サポートを受け、重要なビジネス・アプリケーションおよび IT システムに対する実用的な洞察を得ます。240 を超えるオープンソース・パッケージ向けのサポートによって、開発者の技術革新を促進させます。IBM の強力なア

ナリティクスと AI 対応のツールを活用して、お客様チームが IT の問題を緊急事態に発展する前に管理できるようにします。

TSS は、お客様の環境の複数のニッチを網羅する幅広い IT の保守とサポートのサービスを提供します。TSS は、サーバー、ストレージ、ネットワーク、アプライアンス、ソフトウェアなどの IBM と OEM の製品に対応して、お客様がデータ・センターとハイブリッドクラウド環境全体で高可用性を確保できるよう支援します。

利用可能なサービスの詳細については、[ハイブリッドクラウド環境向けのテクノロジー・サポート](#) Web サイトをご覧ください。

IBM ExpertLabs

Expert Labs は、お客様が深い技術スキルと知識を活用することにより、プロジェクトを加速して価値を最適化できるように支援します。20 年間を超える業界における経験を有するこれらの専門家は、即時に影響をもたらすビジネス上の結果を出すために最大の課題を克服する方法を理解しています。

これらのスペシャリストは、多くの場合、新規の製品、機能ならびにロードマップに関する情報に最初にアクセスできるため、IBM 製品開発と Expert Labs の深い協調によって戦略的優位性を持つことが可能になります。開発とのこのようなつながりにより、お客様組織に最も適した柔軟なアプローチによって独自のニーズに対応したり、お客様のビジネスを展開したりするための First of a Kind (FOAK) 実装を提供できます。

詳しくは、[IBM Expert Labs](#) Web サイトを参照してください。

IBM Security[®] Expert Labs

IBM Security ソフトウェア・ソリューションに関するコンサルティングの幅広い専門知識を持つ IBM Security Expert Labs は、お客様とパートナーがアプリケーション、データ、人材のセキュリティをモダナイズするのを支援します。コンサルティングと研修の幅広いサービス・ポートフォリオにより、Expert Labs は、プロジェクト・ベースとプレミア・サポート・サービス・サブスクリプションを提供しています。

これらのサービスは、お客様が IBM Security ソフトウェアを導入して統合し、チームのリソースを拡張し、ゼロトラストのような重要な戦略などのハイブリッドクラウド・ソリューションの成功を導き、加速する上で役立ちます。IBM Cloud Pak[®] for Security、IBM Security QRadar[®]/QRoC、IBM Security SOAR/Resilient[®]、IBM[®] i2、IBM Security Verify、IBM Security Guardium、および IBM Security MaaS360[®] については、リモートおよびオンプレミスでのソフトウェア・デプロイメント支援を提供しています。

詳しくは、Security Expert Labs (sel@us.ibm.com) にお問い合わせください。

詳しくは、[IBM Security Expert Labs](#) Web サイトを参照してください。

技術情報

所定稼働環境

前提ソフトウェア

Envizi Sustainability Performance Management 内の機能の最適なパフォーマンスを得るため、以下のいずれかのブラウザの使用が推奨されています:

- ・ Mozilla Firefox 75 以降
- ・ Google Chrome 81 以降
- ・ Microsoft[™] Edge 17 以降
- ・ Apple Safari 11 以降

IBM Support

[IBM Support](#) は、お客様の時間を節約してサポートを簡素化するように設計された、技術サポートのツールやリソースへのゲートウェイです。IBM Support は、疑問に対する回答の検索、修正のダウンロード、トラブルシューティング、問題事例の報告と追跡、およびスキル

の向上に役立ちます。 [IBM Support Insider](#) にアクセスして、新しいツール、新しいプロセス、新機能などの IBM Support の変更について知り、情報を入手してください。

その他の IBM サポート

IBM システムのためのクライアント・エンジニアリング

Client Engineering for Systems は、デジタル・トランスフォーメーションを加速させるためのフレームワークです。革新的なアイデアを生み出すことができ、そのようなアイデアを数週間でビジネス価値に変えるための手法、テクノロジー、専門知識を活用することができます。Client Engineering for Systems で作業する際、問題点にフォーカスします。お客様は、チームが手に負えるリスクを負い、最先端のテクノロジーを採用し、ソリューション開発をスピードアップして、すべての価値を評価する上で支援できます。Client Engineering for Systems には、ビジネス・トランスフォーメーション、ハイブリッドクラウド、アナリティクスとAI、インフラストラクチャー・システム、セキュリティの機能などの幅広いユース・ケースに対応するための専門家とサービスが用意されています。クライアント・エンジニアリング (sysgarage@ibm.com) までお問い合わせください。

計画情報

パッケージング

このオフリングには、インターネットを通じてアクセスします。物理メディアや 電子的な成果物はありません。

発注情報

発注情報については、IBM 担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、[パスポート・アドバンテージ](#) および [パスポート・アドバンテージ・エクスプレス](#) Web サイトを参照してください。

これらのプログラムは、[パスポート・アドバンテージ](#) を介してのみ提供されます。

本プログラムは、IBM から直接、また認定された IBM ビジネス・パートナーからのみご購入いただけます。

お近くの IBM ビジネス・パートナーについて詳しくは、[IBM Business Partner Directory](#) Web サイトをご覧ください。

[パスポート・アドバンテージ](#) の新規パーツ番号

このリリースには、新規の発注はありません。便宜のために、現在入手可能なすべてのパーツ番号を以下の表にリストします。

Part number description	Part number
IBM Envizi Sustainability Performance Management AppPoint per Month	D09SJZX
IBM Envizi Sustainability Performance Management AppPoint Overage	D09SKZX

課金単位

このクラウド・サービスの課金単位は、以下のサービス記述書の文書に記載されています。

Program number	Service Description document title	Service Description document number
5900-API	IBM Envizi Sustainability Performance Management	i126-9385

任意の言語を選択し、「Charge Metrics」セクションまでスクロールダウンしてください。

後続のリリースでは、契約条件が更新される可能性があります。[Cloud Services terms](#) Web サイトを参照し、4 桁の基本サービス記述書番号を使用して検索してください。

契約条件

この発表レターに記載されている情報は、参考のため、および便宜上の目的のためにのみ提供されています。 IBM のクラウド・サービスの取得に関するあらゆる取引に適用される契約条件については、 IBM Cloud Services Agreement と適用されるオフアリングの Service Description、あるいは IBM インターナショナル・ パスポート・アドバンテージ 契約または インターナショナル・ パスポート・アドバンテージ^(R) ・エクスプレス契約、および IBM Terms of Use - General Terms for Cloud Offerings と適用されるオフアリングの Service Description のいずれかから構成されます。

技術サポート

サブスクリプション期間中、クラウド・サービスおよびイネープリング・ソフトウェア（該当する場合）の技術サポートが提供されます。このような技術サポートの一部として IBM が提供する機能拡張、アップデート、およびその他の資料は、クラウド・サービス（該当する場合）の一部として扱われるため、クライアントの見積書や取引文書に定義されている該当する契約によって規定されます。技術サポートは、クラウド・サービスに付属するもので、単独のオフアリングとして利用可能なものではありません。

このクラウド・サービス・オフアリングに関する追加の技術サポート情報については、 [IBM Support Guide](#) またはサービス固有の文書を参照してください。

サービス記述書

本発表レター内のオフアリングには、以下のサービス記述書が適用されます。

Program number	Service Description document title	Service Description document number
5900-API	IBM Envizi Sustainability Performance Management	i126-9385

このクラウド・サービスの後続のレベルでは（リリースされる場合）、契約条件が更新される可能性があります。 [Cloud Services terms](#) Web サイトを参照し、4 桁の基本サービス記述書番号を使用して検索してください。

限定保証

お客様によるこのオフアリングの取得を規定している該当のご使用条件で定義されている保証を参照してください。

返金保証

なし

ボリューム発注 (IVO)

なし

パスポート・アドバンテージ の適用

詳細情報は、 [パスポート・アドバンテージ](#) および [パスポート・アドバンテージ ・エクスプレス](#) の Web サイトでも参照できます。

教育機関向け割引の利用

なし

適切なセキュリティー実施について

IT システム・セキュリティーには、企業内外からの不正アクセスの侵入防止、検知、および対応によって、システムや情報を保護することが求められます。不適切なアクセスにより、情報

の改ざん、破壊、または悪用を招くおそれがあるほか、システムが誤用された場合は他者へのシステムを攻撃してしまうおそれがあります。セキュリティに対して包括的なアプローチをとらない IT システムや IT 製品は、完全にセキュアであるとみなすべきではなく、また単一の製品や単一のセキュリティ対策で極めて効果的に不正アクセスを防止できるものではありません。IBM システムおよび製品は、規制に準拠したセキュリティに関する包括的な取り組みの一環として設計されています。これには必然的に追加の運用手順が含まれ、これを最も効果的なものとするには、他のシステム、製品、またはサービスが必要となる場合もあります。

重要: IBM では、いずれのシステム、製品、あるいはサービスも第三者の悪質な行為、および不正な行為による影響を受けていないこと、または将来受けないことを保証するものではありません。

料金

地域別の料金については、IBM 担当員にお問い合わせください。

ビジネス・パートナー情報

IBM から製品を取得する IBM ビジネス・パートナーの場合は、販売店のための Passport Advantage Online にリンクして、ビジネス・パートナー向けの料金設定情報を取得できます。[Passport Advantage Online for IBM Resellers Web ページ](#)または [Sell IBM products and services Web サイト](#)にアクセスするには、IBMID とパスワードが必要です。

パスポート・アドバンテージ

パスポート・アドバンテージ 情報と課金については、IBM 担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせください。詳細情報は、[パスポート・アドバンテージ および パスポート・アドバンテージ・エクスプレス](#) の Web サイトでも参照できます。

IBM グローバル・ファイナンス

IBM グローバル・ファイナンスは、信用資格のあるお客様が IT ソリューションを獲得するのを支援するために、競争力のある資金調達を用意しています。このオファリングには、IBM とその他のメーカーまたはベンダーの両方からの、ハードウェア、ソフトウェア、サービスを含む、IT 獲得のための資金調達が含まれます。オファリング（すべてのお客様セグメント、すなわち小企業、中企業、および大企業用）、レート、条件、およびアベイラビリティは、国によって異なる場合があります。詳しくは、お客様の地域の IBM グローバル・ファイナンス組織にお問い合わせいただくか、[IBM ファイナンス](#) Web サイトを参照してください。

IBM グローバル・ファイナンスのオファリングは、IBM Credit LLC を通して（米国の場合）、またその他の IBM 子会社および部門を通して（全世界）、有資格の企業および官公庁のお客様に提供されます。レートは、お客様の信用格付け、資金調達条件、オファリングのタイプ、装置のタイプ、およびオプションに基づき、国により異なる場合があります。その他の制限がある場合もあります。レートおよびオファリングは、予告なしに変更、拡張、または撤回される場合があります。

IBM グローバル・ファイナンスによる資金調達は、お客様が現金および信用取引限度を保持するのに役立ち、現在の予算限度内でより多くのテクノロジー獲得を可能にし、経済的に有望な新テクノロジーの実装を促進し、決済および条件の柔軟性を提供し、プロジェクト・コストを予想利益に一致させる助けとなります。資金調達は、信用資格のある全世界のお客様にご利用いただけます。

商標

IBM Consulting は、IBM Corporation の米国およびその他の国における商標です。

IBM、Maximo、Passport Advantage、TRIRIGA、Power、IBM Z、IBM Research、IBM Watson、IBM Security、IBM Cloud Pak、QRadar、Resilient、Guardium、MaaS360、および IBM Cloud は、米国およびその他の国、またはその両方における IBM Corporation の登録商標です。

Microsoft は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

ご利用条件

お客様の国で発表されて入手可能な IBM 製品およびサービスは、その時点で有効で適用可能な標準契約、条項、条件、および料金に基づいて発注できます。IBM は、この発表をいつでも予告なしに変更または撤回する権利を留保します。この発表はお客様の参照用としてのみ提供されています。追加のご利用条件については、次の Web サイトでご確認ください。

[ご利用条件](#)

この製品発表レターは、IBM Corporation が発表した時点での製品発表レターの抄訳です。

IBM 製品に関する最新情報については、IBM 担当員または販売店にお問い合わせいただくか、IBM Worldwide Contacts ページをご覧ください。

[日本 IBM](#)